

新制度 Ex.運営費援助について

2014/5/20

文責 2014年度 Ex.部長 坂平 美和

1. 結団式交通費援助制度について

2013年度春季 Ex. より、**結団式交通費援助制度**が導入されていました。結団式とは、全国代表者と Ex. 参加者の唯一の対面の場であり、Ex. 参加者が初めて集まる場であり、「参加者で Ex. をつくりあげていく正式なスタート地点」です。結団式を参加者で Ex. をつくりあげるスタート地点にするためにも参加者全員の参加が必要となります。そこで、遠方支部の結団式交通費負担を軽減するためにこの制度が導入されました。

制度内容の詳細は「結団式交通費援助制度について（2014年度春季まで）」というファイルを参照してください。端的にいうと Ex. 参加者（遠方支部、結団式に不参加の方も含む）には 2000 円を結団式交通費援助金として支払っていただいていた。

2. 結団式交通費援助制度の廃止決定

2014年度夏季 Ex. 以降もこの制度を適用するかどうかについて、5月に行われた中央事務局会議にて話し合いました。話し合う中でこの制度の様々な問題点が浮き彫りになってきました。

例をあげると

●**Ex. 参加者全員に支払いが義務付けられるため、参加者の負担があまりに大きい。**

⇒参加者にはすでに義務付けられている**全国合宿前払金**と共に結団式交通費援助金（2000円）を振り込んでもらうことになる。また、遠方支部の方はすでに高い金額を払って結団式に来ていただいているのにさらに 2000 円請求するのはあまりに負担、もちろん遠方支部以外の方にも負担となっていた。

●**この制度を適用しても結団式への全員参加は達成されなかった。**

⇒結団式に全員参加してもらうために始まったこの制度の目的が達成されていない。

●**援助を受ける対象の方が少ないためほとんどが余り金となっていた。**

⇒余り金はチームで話し合い勉強会の費用などにあてていただいていたが、そのお金を Ex. 部長が返金するとき（全国合宿）まで持つておく必要があるのだろうか？必要な時にそれぞれお金を集める方が参加者にとっても分かりやすく、また負担ともならない。

などです。そこでこの結団式交通費援助制度を**廃止することに決定いたしました。**

3. 今後の援助について

今後は「交通費援助」という名の援助はいたしません。ですが**全代より各 Ex. チームに Ex. 運営費として 1 人=500 円を援助**するということで話をまとめました。

- 例) ・メンバー20 人のトラジャ Ex. ⇒ 20 人×500 円=10000 円援助
・メンバー30 人のモンゴル Ex. チーム A ⇒ 30 人×500 円=15000 円援助

各 Ex. チームへの援助は結団式の際に行います。またチームに援助されたこの Ex. 運営費の使い道はチームで相談し、Ex. を運営するにあたってかかる費用にあててください。

- 例) ・遠方支部の方への交通費援助にあてる。
・Ex. 運営費用+メンバーから持ち寄ったお金で参加者の交通費を割り勘にする。
・勉強会の施設費にあてる。 など

4. 1 人=500 円で計算する理由

援助額を決定する上で様々な例を出しながら議論を交わしました。

●1 チームに一律 2 万円の援助を行ってはどうか？

⇒これまでの Ex. 決算をみると 2 万円あれば Ex. 運営をする上での費用をまかなうことは出来るだろう。しかし各 Ex. チームにより参加者人数が違うので一律にするよりは人数比率も考慮した方がよい。

●では 1 人=1000 円で計算して各チームに援助してはどうか？

- 例) ・メンバー20 人のトラジャ Ex. ⇒ 20 人×1000 円=20000 円援助
・メンバー30 人のモンゴル Ex. チーム A ⇒ 30 人×1000 円=30000 円援助

⇒一見よさそうに見えるが、春季夏季合わせて最大 7 チームできる Ex. に 1 人=1000 円で計算した援助額を渡すと年間約 16 万円を全代から Ex. に援助することになる。I. S. A. 主催プログラム (WYTS, ISC, JKSC, ISAP) の年間援助額は各 12 万円。Ex. だけ 4 万円多く援助するのは難しい。

そこで 1 人=500 円で計算することにしました。これだと年間約 10 万円の援助が全代から下りることとなり、この金額であれば I. S. A. 主催プログラムとのバランスも取れています。とても満足な援助とは言えないかもしれませんが最低限 Ex. を運営するのに必要な費用にはあてることができるでしょう。

5. 2014 年度夏季 Ex. 参加者にのみ付け足し

2014 年度 1 月に承認された I. S. A. 予算においては各 Ex. 1 チームに全代から援助される援助額は一律 8000 円となっておりました。この度結団式交通費援助制度を廃止したこと

に伴い、「1人=500円」という形で各チームに対する援助額を引き上げることで話をまとめました。

この度決めた新制度（Ex. 運営費援助制度：1チームにつき約10000円～15000円）が1月に承認された予算（1チームにつき一律8000円）より高くなる場合、**全国代表者からの承認を得なければ援助額を引き上げることができません。**

2014年度夏季Ex. からこちらのEx. 運営費援助制度を採用していきますが、1月に承認された予算より援助額を引き上げてもよいかを問う承認は7月の全国代表者会議にて行います。よって**2014年度夏季Ex. 結団式（6月）の際に各Ex. チームに支給する金額は8000円です。**補正予算承認が7月に下り次第、残りの金額は財務係りを通して援助いたします。

以上